

「くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展」 プレスリリース



歌川芳虎《子供遊び尽し 春夏秋》嘉永頃(1848-54) 公文教育研究会蔵

1 開催趣旨

江戸時代の文化を生き生きと表現した浮世絵には、役者絵や美人画だけでなく、子どもが主役といえる作品が数多く存在します。公文教育研究会が子ども文化研究のために収集した史料約3200点のうち半数以上を占めるのは、子どもの生活を描いた「子ども絵」や親子の情愛を描いた風俗画や物語絵、子どもが鑑賞や遊びに用いる「おもちゃ絵」などの「子ども浮世絵」です。

本展では、くもんの子ども浮世絵コレクションから鈴木春信や喜多川歌麿、歌川広重、歌川国芳、歌川芳藤らの浮世絵、絵巻、屏風、絵本、貝合わせなど約170点を展示します。

江戸時代の子どもの生活の様子や当時の遊びを題材に、大人も子どもも楽しめる浮世絵の世界を是非ご覧ください。

2 会期

令和3年(2021年)11月20日(土)～12月26日(日) 10:00～18:00

休館日: 12月6日(月)

3 観覧料

一般 1100(880)円、高大・65歳以上 900(720)円、中学生以下無料

* ()内は20名以上の団体料金

* 高校生(市内在住または在学に限る)は無料

* 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付添の方1名様は無料

4 その他

主催＝横須賀美術館

特別協力＝公文教育研究会

企画協力＝青幻舎プロモーション

5 関連事業

本展監修者の藤澤紫先生(國學院大學教授、国際浮世絵学会常任理事)によるオンライン講演会や出品作品の遊び方を紹介する動画を会期中にYouTubeで配信予定です。

お問い合わせ 横須賀美術館 〒239-0813 横須賀市鴨居4-1

○ホームページ: <https://www.yokosuka-moa.jp> e-mail: kouhou@city.yokosuka.kanagawa.jp

○取材・画像提供に関すること 広報係: 小川、八島、江山 電話 046-845-1211

○展示内容に関すること 担当学芸員: 日野原、中村 電話 046-845-1212



ポイント 1 公文教育研究会が収集した貴重な「子ども浮世絵」約 170 点を一挙公開！

江戸時代の子どもたちはどのような服装をして、どのように生活していたのでしょうか。私たちが映画やTVドラマ、漫画を通して見る子どもたちの姿は史料に基づく再現ですが、公文教育研究会が子ども文化研究のために収集した「子ども浮世絵」では当時の子どもたちのいきいきとした姿を見ることができます。子どもをテーマにした「子ども絵」、母と子の日常生活における愛情あふれる場面を描いた「母子絵」、昔話や歴史物語など子ども向けに描かれた「子ども物語絵」、そして双六、組上絵、判じ絵など当時の子どもたちが遊んだ「おもちゃ絵」を展示し、江戸時代の子どもの暮らしを余すところなくご紹介します

ポイント 2 「浮世絵」について詳しく解説！

江戸時代から明治時代にかけて制作された浮世絵の中でも、子どもの生活を描いた作品や子どもが鑑賞したり、それを使って遊んだりした浮世絵を本展では「子ども浮世絵」と呼んでいます。そもそも「浮世絵」は、17世紀後半に江戸で誕生した風俗画の一ジャンルです。浮世絵には大きく分けて肉筆画と版画があり、肉筆画が一点制作の特注品であるのに対し、版画は大量に複製が可能という違いがあります。

初期浮世絵のテーマは遊里(遊女)と芝居(役者)が中心で、18世紀前半に美しい風景や和歌に詠まれた有名な場所を描いた名所絵がテーマに加わります。明和2年(1765)に「錦絵」と呼ばれる多色摺り木版の技法が鈴木春信らによって確立すると、浮世絵の表現の幅は飛躍的に広がりました。

ポイント3 春信、歌麿、広重、国芳、芳藤…有名浮世絵師の作品をお見逃しなく！

錦絵の創始に寄与した鈴木春信、美人画の第一人者喜多川歌麿、「東海道五十三次」「名所江戸百景」など名所絵を数多く手掛けた歌川広重、武者絵、戯画、風刺画に才能を発揮した歌川国芳、「おもちゃ絵芳藤」と呼ばれ子供向けのおもちゃ絵を数多く制作した歌川芳藤など、「子ども浮世絵」には有名浮世絵師の作品が多数含まれています。様々な絵師が描いた子どもたちの姿をご覧ください。

「くもんの子ども浮世絵コレクション 遊べる浮世絵展」

掲載図版/チケットプレゼント申込書

FAX: 046-845-1215 横須賀美術館行き

本展覧会の掲載図版ならびにチケットプレゼント用招待券(ペア 10 組分/20 枚)をご希望の方、下記へご記入の上 FAX にてご請求ください。必要な図版に☑してください。



□ 1



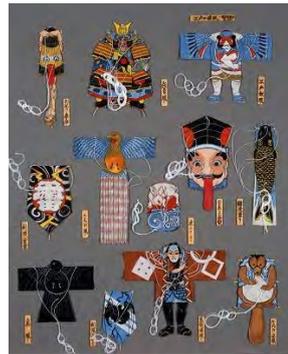
□ 2



□ 3



□ 4



□ 5



□ 6

画像キャプション ※ 必ず「公文教育研究会蔵」と所蔵を記してください。※5は4と併せて掲載する時のみご請求下さい。

1鈴木春信《夏姿母と子》明和 4-5(1767-68)頃/2 喜多川歌麿《夢にうなされる子どもと母》寛政 12-享和元(1800-01)頃/3 歌川国芳《坂田怪童丸》弘化 2-3(1845-46)/4 歌川芳藤《新板きりぬき凧づくし》嘉永 2-3(1849-50)頃/5《新板きりぬき凧づくし》の再現/6 歌川国芳《ほうづきづくし ほたるがり》弘化頃(1844-48)

必ずご記入ください⇒ 貴社名..... TEL.....

貴誌(紙)名..... ご担当者様お名前.....

メールアドレス(画像データ送付先).....

ご要望事項(サイズ・解像度など).....

チケットプレゼント用招待券 希望する 希望しない

※チケットを20枚以上希望される方は、必要な枚数をお書き添えください。

ご住所(チケット送付先).....